

ニュース

ニュース再チェック!

米不在TPP漂流

トランプ氏が離脱明言

世界の自由貿易体制が転機を迎えている。米国のトランプ次期大統領が21日、環太平洋経済連携協定(TPP)からの離脱を明言した。TPPの漂流が事実となり、同大自由貿易協定(NAFTA)も危うい。多岐にわたる貿易自由化は後退が避けられない。中国に対抗する軸となるはずだったTPPの行先は、外交や安全保障にも大きな影響を及ぼす。

トランプ氏は21日、来年1月の就任初日にTPPからの「離脱を通告する」と明言した。代わり

巨大FTAに転機
中国対抗、軸失う

米国の参加する多国間貿易協定

交渉段階に	就任初日に離脱通告
環太平洋経済連携協定(TPP)	環太平洋経済連携協定(TPP)
北米自由貿易協定(NAFTA)	北米自由貿易協定(NAFTA)
環大西洋貿易投資協定(TTIP)	環大西洋貿易投資協定(TTIP)
欧州連合(EU)	欧州連合(EU)

米国が参加する多国間貿易協定

21日、環太平洋経済連携協定(TPP)からの離脱を明言した。TPPの漂流が事実となり、同大自由貿易協定(NAFTA)も危うい。多岐にわたる貿易自由化は後退が避けられない。中国に対抗する軸となるはずだったTPPの行先は、外交や安全保障にも大きな影響を及ぼす。

トランプ氏は21日、来年1月の就任初日にTPPからの「離脱を通告する」と明言した。代わり

2016年11月23日 日本経済新聞朝刊1面(抜粋)

再び、「トランプ・ショック」です。今回は金融市場ではなく安倍政権に打撃です。トランプ氏の公約だった大規模なインフラ投資や減税、規制緩和などが米国企業を成長させるとの思惑から、米金融市場ではドル高・株高が進んでいます。東京市場もそれにあわせて円安・株高です。しかし、今回のトランプ・ショックは日本の成長戦略に大きな影響を与えます。

ドナルド・トランプ次期米大統領は11月21日、インターネットの交流サイト(SNS)に動画を公開し、就任初日に指示する改革や就任後100日間に取り組む政策課題について説明しました。その中で、TPPを「我が国をぶち壊す可能性がある」と批判し、就任初日に離脱を通告すると明言しました。日本ではTPPは今後の成長戦略の柱です。日本経済は内需が振るいませんが、外需主導で緩やかに回復してきました。しかし、今後の成長戦略は大幅な見直しが必要になりそうです。

「トランプ円安」止まらず

欧米投機筋が拍車

トランプ氏が米大統領選で勝利を決めた後、ドル高・円安の売りが止まらない。積極的な米財政政策の展開で日米金利差が拡大し、ヘッジファンドなどの円売りドル買いが勢いを増している。「トランプ相場」に乗り遅れないと、投資家が円安を呼ぶ場面になっている。また、今後の米為政策には懸念の点もある。

日米の金利差拡大

トランプ氏が米大統領選で勝利を決めた後、ドル高・円安の売りが止まらない。積極的な米財政政策の展開で日米金利差が拡大し、ヘッジファンドなどの円売りドル買いが勢いを増している。「トランプ相場」に乗り遅れないと、投資家が円安を呼ぶ場面になっている。また、今後の米為政策には懸念の点もある。

2016年11月27日 日本経済新聞朝刊4面(抜粋)

これに先立つ17日、安倍首相はトランプ氏と会談。会談後、安倍首相は「ともに信頼関係を築いていくことができる確信が持てる会談だった」と強調していました。また、19~20日にはペルーで、オバマ大統領も参加してアジア太平洋経済協力会議(APEC)が開かれました。そこへ「自分こそが主役」と言わんばかりのトランプ氏の発言です。しかも、記者会見などではなくSNSで。選挙期間中から、新聞やテレビといった既存のメディアを嫌い、SNSを通じて情報発信してきたトランプ氏。世界はそのSNSでの発言に一喜一憂することになりそうです。

伝えたい 日経体験談

大学時代にゼミの先生の勧めで「日経の読み方講座」を受講しました。それがきっかけで日経との関係が始まりました。日経を読み続けたことで、物事を冷静に考え判断する習慣ができたと思います。社会人として助かったことも一度や二度ではありません。先生に心から感謝しています。[28歳男性 会社員]

新聞(宅配) + 電子版

日経なら、Wプランが断然おトク!

毎月の新聞購読料に +1,000円で、さらに特典も!



「日経W倶楽部」の特典

- TICKET: 美術展・イベントなど 無料招待・割引
- 会員限定: セミナー開催
- 書籍・グッズなど: プレゼント

「日経W倶楽部」の詳細はこちら

<http://www.nikkei4946.com/nwc/>

日経W倶楽部 検索

ニュース再チェック!

米不在TPP漂流

トランプ氏が離脱明言

世界の自由貿易体制が転機を迎えている。米国のトランプ次期大統領が21日、環太平洋経済連携協定(TPP)からの離脱を明言した。TPPの漂流が現実となり、巨大自由貿易協定(FTA)3面きょの(注)を後に進んできた貿易自由化は後退が避けられない。中国に対抗する軸となるはずだったTPPの行先は、外交や安全保障にも大きな影響を及ぼす。

トランプ氏は21日、来年1月の就任初日にTPPからの「離脱を通告する」と明言した。代わり

11面)

2016年11月23日 日本経済新聞朝刊1面(抜粋)

巨大FTAに転機 中国対抗、軸失う

米国の参加する多国間貿易協定

交渉中	離脱も示唆
環太平洋経済連携協定(TPP)	北米自由貿易協定(NAFTA)
環大西洋貿易投資協定(TTIP)	欧州連合(EU)
環インド太平洋経済連携協定(RCEP)	

就任初日に離脱通告

- 日本・チリ・ペルー
- オーストラリア
- マレーシア
- シンガポール
- ベトナム・ブルネイ
- ニュージーランド

米国の参加するFTAは、GDPの合計がシンガポールや中東の国々を85%以上を占める6カ国、及び巨大貿易圏を構成する。GDPの合計は、GDPの合計がシンガポールや中東の国々を85%以上を占める6カ国、及び巨大貿易圏を構成する。

再び、「トランプ・ショック」です。今回は金融市場ではなく安倍政権に打撃です。トランプ氏の公約だった大規模なインフラ投資や減税、規制緩和などが米国企業を成長させるとの思惑から、米金融市場ではドル高・株高が進んでいます。東京市場もそれにあわせて円安・株高です。しかし、今回のトランプ・ショックは日本の成長戦略に大きな影響を与えます。

ドナルド・トランプ次期米大統領は11月21日、インターネットの交流サイト(SNS)に動画を公開し、就任初日に指示する改革や就任後100日間に取り組む政策課題について説明しました。その中で、TPPを「我が国をぶち壊す可能性がある」と批判し、就任初日に離脱を通告すると明言しました。日本ではTPPは今後の成長戦略の柱です。日本経済は内需が振るいませんが、外需主導で緩やかに回復してきました。しかし、今後の成長戦略は大幅な見直しが必要になりそうです。

これに先立つ17日、安倍首相はトランプ氏と会談。会談後、安倍首相は「ともに信頼関係を築いていくことができる確信が持てる会談だった」と強調していました。また、19～20日にはペルーで、オバマ大統領も参加してアジア太平洋経済協力会議(APEC)が開かれました。そこへ「自分こそが主役」だと言わんばかりのトランプ氏の発言です。しかも、記者会見などではなくSNSで。選挙期間中から、新聞やテレビといった既存のメディアを嫌い、SNSを通じて情報発信してきたトランプ氏。世界はそのSNSでの発言に一喜一憂することになりそうです。

「トランプ円安」止まらず

欧米投機筋が拍車

大統領選後、12円下落

日米の金利差拡大

トランプ氏が米大統領選で勝利を決めた半面、米市場はドル高の売れが止まらない。積極的な米財政政策の展開で日米金利差が拡大しており、ヘッジファンドなどの円売りドル買いの勢いを増している。「トランプ相場」に乗り遅れまいとする投資家によって、円安が円安を呼ぶ展開になっている。また今後の米為政策には懸念の点もある。

加えて期待するのは、相対的に円安の半分の流れに乗って利益を8月にあたり、欧米のファンドが円安を買い、円安が動き出す時間と重なる。

円相場は25日に一時、みるみる円安が進んで113.205円を突破した。円相場は11月13日開市以来、113.205円を突破した。円相場は11月13日開市以来、113.205円を突破した。

11月13日開市以来、113.205円を突破した。円相場は11月13日開市以来、113.205円を突破した。

2016年11月27日 日本経済新聞朝刊4面(抜粋)

ドル/円 113.205

日米金利差が拡大し、円安は進んだ

日米金利差(左軸) 円相場(右軸)

日米金利差(右軸)

投機筋は円の売り越しに転じようとしている

↑買い越し ↓売り越し

(注)米商品先物取引委員会まとめ

伝えたい日経体験談

大学時代にゼミの先生の勧めで「日経の読み方講座」を受講しました。それがきっかけで日経との関係が始まりました。日経を読み続けたことで、物事を冷静に考え判断する習慣ができたと思います。社会人として助かったことも一度や二度ではありません。先生に心から感謝しています。【28歳男性 会社員】

新聞(宅配) + 電子版

日経なら、Wプランが断然おトク!

毎月の新聞購読料に +1,000円で、さらに特典も!



「日経W倶楽部」の特典

TICKET

美術展・イベントなど 会員限定 書籍・グッズなど 無料招待・割引 セミナー開催 プレゼント

「日経W倶楽部」の詳細はこちら

<http://www.nikkei4946.com/nwc/>

日経W倶楽部 検索